

# 北海道地方下水道協会 道北地区支部 南富良野町

## 南富良野町の下水道の歴史

### ○南富良野町浄化センターの概要について

この下水処理場は、南富良野町特定環境保全公共下水道事業により平成7年度より建設が進められ平成11年3月31日から併用を開始しました。

建設に際しては、過疎地域活性化措置法により、南富良野町に代わって北海道が日本下水道事業団に委託し建設されました。

水処理方式は、維持管理も容易なオキシデーションディッチ法を採用し、運転管理にあつては電子計算機により集中管理を行い管理の省力化を務めています。

また、硝化脱窒運転と凝集剤の添加により高度処理を行い清浄な環境保全に配慮する施設となっています。

市街地から集められた汚水は、この下水終末処理場で浄化したのち、普通河川松井川に放流されます。

浄化センター写真



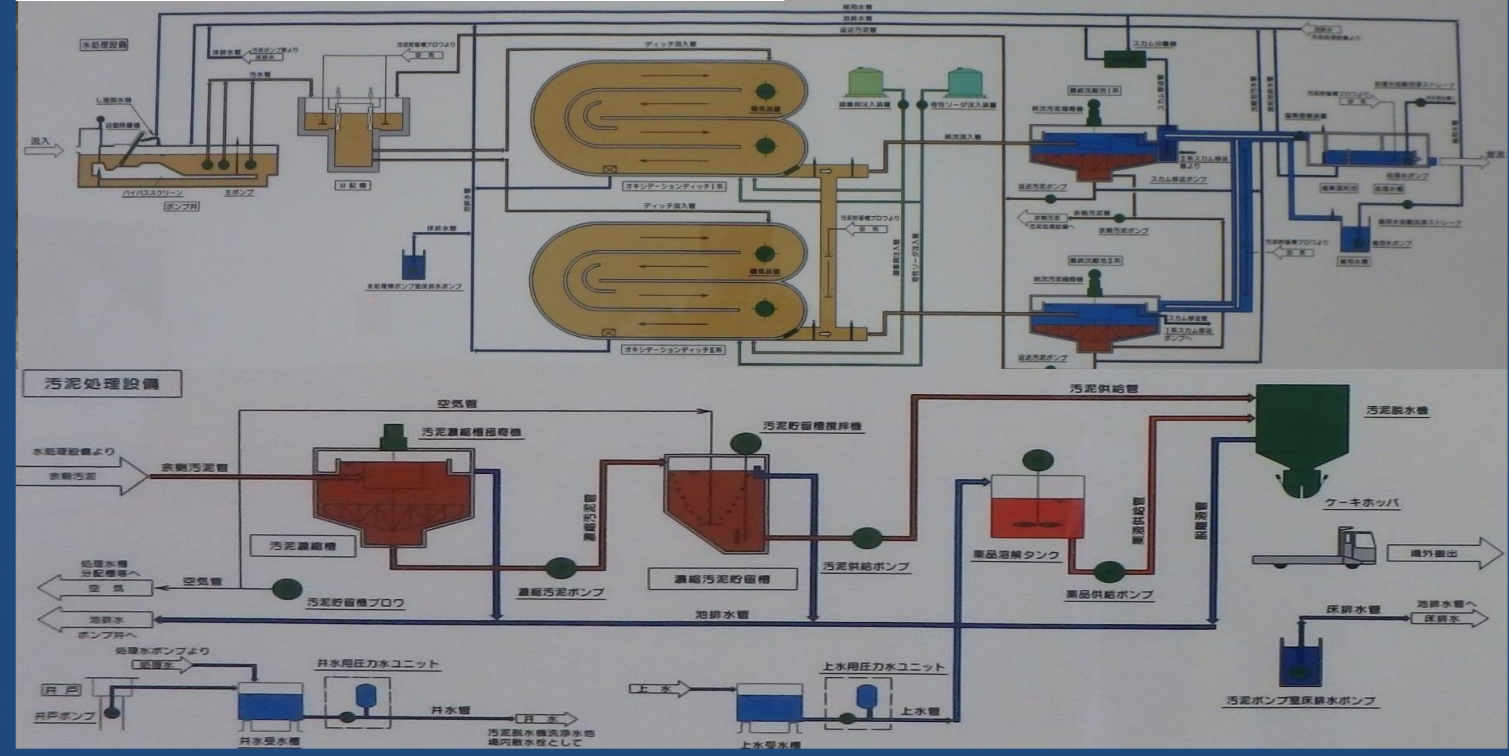
### ○マンホールのデザインには意味がある？

町のマンホールのデザインには意味があります。マンホールの左側は町花の「ヒナゲシ」で右側は町木の「クルミ」です。

中央には町で盛んな「カナディアンカヌー」をモチーフにデザインされています。



浄化センター内汚水処理設備フロー図



## 南富良野町の商工観光

### ○南富良野町かなやま湖湖水祭り

南富良野町の観光の一番の目玉といえば、毎年開催されるかなやま湖湖水祭りです。

今年度より開催日程を一日にして実施しています。毎年タレントなどのゲストを呼び、ショーを開催したり、夜にはかなやま湖畔で花火が打ち上げられます。

例年7月末に開催されますので、是非遊びに来てください。

### ○南富良野町の見どころの紹介について

南富良野町では映画になった鉄道員(ぼっぼや)が有名です。毎年、映画をご覧になった方々が、写真を撮りに来られます。

また、夏には道の駅かなやま湖でラベンダーが咲き、多くの方々がラベンダーを見に訪れます。

それ以外にも、自然を生かしたスポーツ(ラフティング、カヌー)が盛んで、かなやま湖では観光客や地元の高校生がカヌーを楽しみます。

空知川ではラフティングを各アウトドア会社が実施していて、パンフレットにある問い合わせ先から予約していただくとラフティング体験をすることができます。

冬には南富良野町ではカーリングができます。

昨シーズンは、平昌オリンピック男子カーリングで南富良野町出身の山口選手が活躍したので、町内はとて盛上がりしました。



← 鉄道員(ぼっぼや)の撮影があった駅



ラフティング体験

### ○水の教育プロジェクトについて

南富良野町では、現在自然環境教育をはじめ、生物や水の教育について考え始めています。当たり前のように毎日使われている水がどのように作られているか、子ども目線で物事を考え、知識を伝える為に南富良野町のホームページに情報を掲載しています。

南富良野町では特に森林についての重要性を考えています。

南富良野町には、水源滋養林が水源地の奥に存在しています。昔の人たちが必要性を認識し、生活に必要な水のライフラインを確保していました。水源滋養林により、今もなお水不足にならないという現状があります。(H28年の災害時にも、南富良野町内で人口が集中している幾寅地区では断水しませんでした！)

また、南富良野町では「イトウ(魚)」保護条例(全国初の保護管理条例)を制定しています。イトウの保護を通し、良質な水源を確保する為には、良質な山林の確保が重要である事(多様性がある良質な山林は保水力があり、山林を流れる川は高濁度になりにくい事等)が分かってきました。

近年の台風や豪雨により、水源地の確保、表流水の高濁度対策がより重要になってきており、その為にも自然を大切にすること、保護していく事、教育を通し大人だけでなく、次世代の子供達に伝えていく事が重要になってくると認識しています。

他にもたくさん水について知ってもらいたいことをホームページに掲載したので右のQRコードを携帯で読み取って下さい。



### ○町のゆるキャラができました！

南富良野町では今年度多数の応募から厳選して、南(みなみ)ちゃんという名前のゆるキャラが誕生しました。

南(みなみ)ちゃんのイメージは、頭は南富良野町で盛んなスポーツのカーリングのストーンを、体・バッグ・髪留めには南富良野町で収穫量の多い野菜の人参、とうもろこし、じゃがいもをイメージして作られました。

これから各種イベントで現れますので、南富良野町に来られた際に見かけましたら是非声を掛けてみて下さい。

南富良野町は自然が豊かで水のきれいな町です！



南富良野町イメージキャラクター(みなみちゃん)